



フォルクスワーゲン グループ全世界販売台数、前年上回る 623 万台を達成

ウォルフスブルグ/ デトロイト フォルクスワーゲン グループは2008暦年に全世界で623万台を販売したことで、前年の619万台を0.6%ほど上回り、販売記録を更新しました。

「約束を守りました。困難な一年ではありましたが、グループとして過去最高の台数を世界中のお客様にお届けすることができ、世界の市場占有率をはじめ、ドイツや米国などの主要市場においてもシェアの拡大を実現できました。この結果を、グループのマルチブランド戦略が正しい道であって、若々しいモデルラインアップを世界のお客様に受け入れていただけた証として受け止めております」とフォルクスワーゲン AG ヴィンター・コルン会長が述べています。

● ドイツ、中国、ブラジルというフォルクスワーゲンにとって最も規模の大きい市場

フォルクスワーゲン グループはドイツ国内市場では 106 万台(前年:105 万台; +0.4%)を販売し、市場平均(-1.8%)を超えたことにより、シェアは 0.9 ポイントアップし、33.6%となりました。中国においては初めて 100 万台を上回り、102 万台(前年:91 万 500 台; +12.5%)を販売しました。そしてフォルクスワーゲン グループにとって第3位の市場であるブラジルは、前年比 8.9%増の 63 万 3300 台(前年:58 万 1300 台)で今回の良好な結果に貢献しました。

● 中・東欧及びインドにおいても拡大戦略が成功

中・東欧では 55 万 6600 台(前年:49 万 6800 台; +12%)を販売しました。内 13 万 1300 台(前年:8 万 900 台; +62.2%)をロシア市場が占めています。またインドは 18,800 台(前年:12,700 台)で前年比 47.2%の大きな増加となりました。

低迷した欧州市場全体では、フォルクスワーゲン グループは 350 万台(前年:360 万台; -2.1%)を販売し、内 192 万台(前年:206 万台; -6.9%)はドイツを除く西欧が占めています。

● 経済環境が厳しかった中、米国市場におけるフォルクスワーゲンにとって収穫の多い1年でした。2008 年は米国の自動車産業にとってこれまでで最も厳しい年の一つでしたが、全市場が 18%ほど減少したにも関わらず、フォルクスワーゲン グループは 31 万 4500 台(前年比 -4.5%)で販売水準をほぼ維持することができました。また、テネシー州で新工場を設立することを決め、フォルクスワーゲン オブ アメリカの本社をヴァージニア州に移転させたことで、今後のアメリカにおけるフォルクスワーゲン事業のために重要なレールを敷くことができました。

● 5つのグループ傘下ブランド過去最高の販売台数を記録

フォルクスワーゲン乗用車ブランドは 367 万台(前年:366 万台; +0.1%)でこれまでの販売記録を更に伸ばしました。アウディは 100 万 3400 台(前年 96 万 4000 台; +4.1%)で初めて 100 万台を超え、13 年連続の販売記録を樹立しました。シュコダも 67 万 4500 台(前年:63 万台; +7.1%)、そしてフォルクスワーゲン商用車は 50 万 3000 台(前年:48 万 8700 台; +2.9%)で新記録となりました。

セアトは 36 万 8100 台(前年:43 万 1000 台; -14.6%)を販売しました。ベントレーは 7,605 台(前年:10,014 台; -24.1%)、プガッティは 73 台(前年:81 台; -9.9%)でした。ランボルギーニは 2,430 台(前年:2,406 台)で 1.0%増加しました。

スカニアを含まない